



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和7年4月21日

住友生命保険（相）富山支社

富山支社長 小野匡史

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
	【目標】 保険事業を通じた安心の提供 1 【実施状況】・健康増進プログラムが組み込まれた保険「住友生命Vitality」は、2018年の販売開始以降、販売件数は2025年3月末時点で約208万件（富山支社管内で24,055件）となっております。ご加入者の健康意識が高まり、死亡率・入院率の改善等、健康増進・ウェルビーイング（よりよく生きる）に貢献しております。このVitalityを「福利厚生として従業員に提供したい」という経営者様・福利厚生担当者からの声を受けて、法人様向けサービス「Vitality福利厚生タイプ」の提供を開始しました。
	【目標】 保険事業を通じた安心の提供 2 【実施状況】・月1日以上のお休み取得（健康増進休暇含む）を推進し、業務効率化・健康管理の両立を通じた生産性向上を図っております。 ・Vitality健康プログラムのリワードパートナーの拡充を進めております。
	【目標】 ステークホルダーとの信頼関係の構築 3 【実施状況】・「こども絵画コンクール」「スミセイアフタースクールプロジェクト」を行い、子育て支援に取り組んでおります。 ・乳がんの早期発見・啓発活動としてピンクリボン運動を応援し、日本対がん協会に寄付を行いました。・健康づくりに関する啓蒙活動としてトランジットモールへのブース出展（富山市との共同出店）、イベント会場にブース出展を行い、血管年齢測定・ベジチェックを実施。 ・富山市「とほ活」とのコラボレーション事業として、「持続可能なまちづくりに関する連携協定」締結、健康づくりを応援します。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。